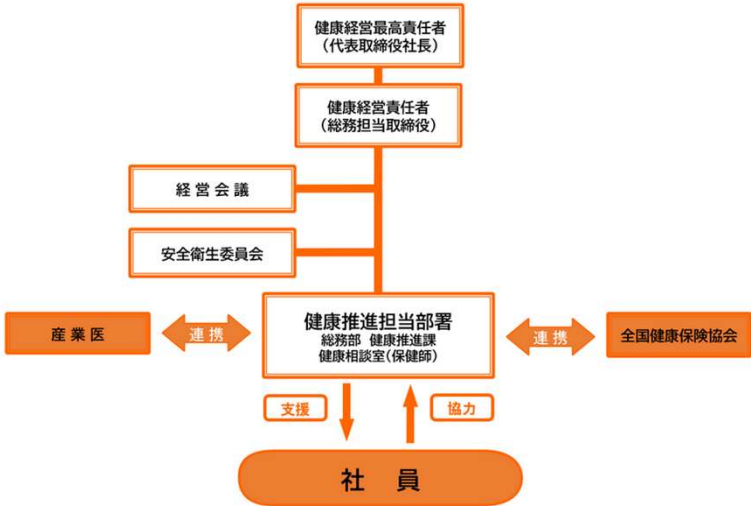


中日本エンジ名古屋 健康経営の主な取組み状況

健康経営推進体制



◆健康経営最高責任者を代表取締役社長、健康経営責任者を総務担当取締役とし、健康経営の推進を統括します。
施策の実施については、健康推進担当部署（総務部健康推進課）が中心となり、全国健康保険協会や産業医と連携、協議を図りながら推進します。

健康診断・人間ドックの実施

- ◆定期の健康診断・人間ドック(35・38・40歳以上が対象)の受診率は、全社員で毎年100%を目指しています。
- ◆法定の受診項目に加え、子宮頸がん検診などの女性特有の疾病予防や、脳ドック等のオプション検査も会社の費用負担で受診できるようにしています。
- ◆健診結果からハイリスク者に対しては、保健師と担当スタッフが各事務所を訪問し、個別面談を実施し、社員の健康へのアドバイスを行っています。

■健康診断受診率（人間ドック含む）

2022年度	2023年度	2024年度
100%	100%	99.9%

メンタルヘルス対策の推進

- ◆ストレスチェックの受検率は、毎年100%を目指しています。
- ◆ストレスチェック結果の分析を行い、高ストレス部署に対しては必要な施策（管理者による職場改善等）を実施しております。
- ◆産業医面談及び、外部カウンセリング等の相談窓口を設け、社員に案内を行っております。

■ストレスチェックの受検率

2022年度	2023年度	2024年度
100%	100%	100%

■高ストレス者割合

2022年度	2023年度	2024年度
5.2%	6.1%	5.5%

運動習慣およびコミュニケーション促進の支援

- ◆職場でのラジオ体操、社内クラブ活動の支援、全社ボウリング大会や運動会、ウォーキングイベントの実施など、従業員の運動習慣およびコミュニケーションの促進に向けた取組みを行っております。

■活動の様子



(全社運動会)



(ウォーキングイベント)

■社内イベントの参加者数

実施イベント	参加者数
運動会 (2023年度)	742名 (社員ご家族含む)
ウォーキングイベント (2024年度)	420名 (延べ)
ボウリング大会 (2024年度)	829名

感染症の予防

- ◆インフルエンザの費用負担を行い、接種率向上に努めています。

適切な働き方の実現に向けた取り組み (ワーク・ライフ・バランスの実現)

- ◆ノー残業デーや特別休暇制度の充実により、適切な労働時間に向けた取組みを行っております。
- ◆タイムシフト勤務等の、柔軟な働き方を実現するための環境整備を推進しています。
- ◆社員一人ひとりが安心して笑顔で働ける風通しの良い職場をつくり、不祥事の防止とコンプライアンスの実現を目指すため「スマイル・コンプライアンス」などの意識醸成に取り組んでおります。

■平均月間総実労働時間

2022年度	2023年度	2024年度
158時間	158時間	157時間

※健康経営度調査票の定義に従って算出。

■年次有給休暇の平均取得日数

2022年度	2023年度	2024年度
12.1日	12.3日	12.1日

※法定の年次有給休暇の他、特別休暇（健康増進休暇5日、夏季休暇7日、創立記念休暇1日）の取得実績あり

社会貢献への取組み

- ◆血液は常に不足していることから、本社等会議室を利用し献血に協力しています。献血は個人でできる社会貢献として、大勢の社員の皆様が積極的に参加しています。



(献血の様子)